

長崎県立長崎北高等学校

(様式4-2: 令和2年度 モビリティ・マネジメント教育(交通環境教育)にかかわる学校支援
制度 実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称: 地域と共生する公共交通の研究					
2. テーマ: 生徒の公共交通を利用する時間帯を「今週の下校バス予報」として, 地域住民にお知らせし, 学校と地域がともに利用する公共交通の利便性を高めるとともに生徒に地域の問題を考え, 調査して, 主体的に解決する方法を実践させる。					
3. 実施教科: 総合的探究の時間「つがのきタイム」					
4. 関連単元: 特になし					
5. 実施単元数: 年間を通じて木曜日⑦校時。年間複数回の⑤⑥⑦校時のまとめ取り授業					
6. 学年	2年	7. クラス数	6クラス	8. 生徒数	240名中の12名参加
9. 実施内容 長崎市北部の高台に位置する住宅街, ^{こえはる} 小江原地区内に所在する長崎県立長崎北高等学校(以下, 本校)は, その所属生徒の9割が, 同市及び周辺の町から「公共交通」である長崎バスを利用し通学している。また, 同地区の住民もその高台に位置する立地ゆえに利用できる「公共交通」は長崎バスのみであり, 通勤・通学・通院なども「住民の足」として, その存在は欠かせないものである。ところが, 2020年春のダイヤ改正でその路線バスの本数が大幅に減少し, 生徒にも周辺住民にも生活の基盤を左右する状況となった。 そこで, 本授業では, これに対し利用者側として, どのように取り組んでいくかを研究し, さらに地域に対して貢献する方策を打ち出すことを目標とした。まず, 同地区のバス利用状況の調査, バスの設定本数の変化, 長崎市及び小江原地区, 本校生徒数の変化を調査した。そして, できる限り安価で負担が少なく継続可能で地域の高齢者にも利用しやすいツールを設定し, 毎週「バス予報」を地域に周知していくこととした。そして, LINEアカウント「長崎北高交通委員会」が活動を開始した。これは毎週月曜に登録者に対して, 「今週のバス予報」を発信し, 同じ「公共交通」を利用する学校と地域とが「共生」をはかろうとするものである。しかもこれは, 「公共交通」・地域ともに金銭的負担がかからない方法である。 このような授業を通して, 「公共交通」をめぐる学校と地域の共通する課題に取り組むことで, 今から減少せざるを得ないものを欲しがるのではなく, あるものを如何にうまく利用して, 地域と学校と「公共交通」が連携し, 「共生」するかを学ぶことができた。また, これらの経験により, 地域に関心を持ち, 将来に地域貢献を担う人材となる能力を養うことができた。					

10. 学習のながれ：

(1) 調査員募集と調査・研究の趣旨説明

- ① 2年生の「総合的探究の時間」の授業の一環として行うため、学年全体に調査・研究の趣旨を説明し、調査員を募集した。

(2) 調査活動

- ① 長崎市小江原地区こえはるの各バス停での乗降者数調査を夏期2回、秋期1回に実施。
- ② 2010・2015・2020年の「第二団地入口」バス停におけるバスの設定本数の調査。
- ③ 2010・2015・2020年の長崎市及び小江原地区の人口増減を調査。

(3) 調査活動をうけての考察

- ① バス利用者の減少は昼間において顕著である。
- ② 昼間のバス利用者の減少もあって、設定本数が大幅に減少している。しかしながら、本校生が主に利用する夕方は減便されていない（これは長崎バスの企業努力とみるべき）。しかし、本校生が試験や夏期及び冬期休業中に、通常とは異なる利用時間にバス利用を利用した場合、混雑することは容易に予想できる。
- ③ 長崎市の人口減は顕著（2年連続全国ワースト1でもある）。小江原地区も人口が減っている。但し、本校生の減少は定員数の変化によるものだけで、バス利用は多い。

(4) 考察を受けて

- ① 平日昼間に生徒の利用増があった場合、以前より設定本数が減っているため、バスの混在は避けられない。しかしながら、地域住民に事前に知らせるツールがあれば、ある程度状況の緩和は期待できる。但し、利用するツールとしては、地域住民も利用しやすくかつ学校側や「公共交通」を運営する側にも費用負担が少なく活動継続が可能であることがもとめられる。
- ② (3)と(4)①を受けて、(株)長崎ケーブルメディアに相談したところ、LINEを利用するのが最も効果的で、かつ活動継続がしやすいのではないかと回答を得た。そこでLINEアカウント「長崎北高交通委員会」を設定し、情報更新のハッシュタグづくりを同社の指導を受けながら作成することとなった。
- ③ 長崎バスに対しては、このLINEアカウントを広めるための活動の支援として、バス停でのポスター（別紙参照）を貼付することと、ポスターに長崎バスのキャラクターを使う許可を得た。

(5) 活動について

- ① 令和3年1月1日よりLINEアカウント「長崎北高交通委員会」の活動が始まった。
- ② 情報発信は毎週月曜日。臨時を含めて14回分の「今週の下校バス予報」を伝えている。
- ③ LINEアカウントの登録者数は（3月21日現在176名）である。来年度以降もこの活動を続け、地域と学校と「公共交通」の「共生」のための一助となっていきたい。

※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。

(別) 10. 学習のながれの参考資料 ※ (2)・(3)・(5)・(その他)



※ (2) ①の様子 (第二団地入口バス停) (小江原バス停) ※

(2) 調査活動①の結果

小江原地域のバス停乗降者数

	7月30日					
	14:00-59		15:00-59		16:00-59	
小江原	0	0	0	0	/	
小江原橋	0	0	2	0		
第二団地西口	0	0	0	0	0	0
第二団地南口	0	1	0	1	0	1
小江原アパート	0	0	0	1	0	0
第二団地東口	0	0	0	0	0	0
第二団地入口	4	0	2	0	1	0
	乗車数		降車数			

	8月4日				11月10日				
	14:00-59		15:00-59		16:00-59		13:00-59		14:00-59
0	2	0	1	/		3	0	3	1
2	0	0	0			3	0	1	0
1	0	1	0	4	0	2	3	5	3
0	0	1	2	0	0	2	1	4	1
4	0	1	0	0	1	2	8	6	2
1	0	0	1	0	0	1	1	2	1
1	0	0	0	0	0	2	12	8	3

こえぼる
小江原・小江原橋・第二団地西口・第二団地南口・小江原アパート・第二団地東口・第二団地入口の7カ所で、7月30日・8月4日・11月10日の3日間の昼間(14~16)を調査。特に夏期昼間の地域住民の乗降車(者)数が少ない。なお11月10日の13~14の第二団地入口の降車数は全て校外学習帰りの長崎北高生である。

※

(2) 調査活動②の結果

年度別時間ごとのバスの台数の変化

第二団地入口 (駅前方面・平日)

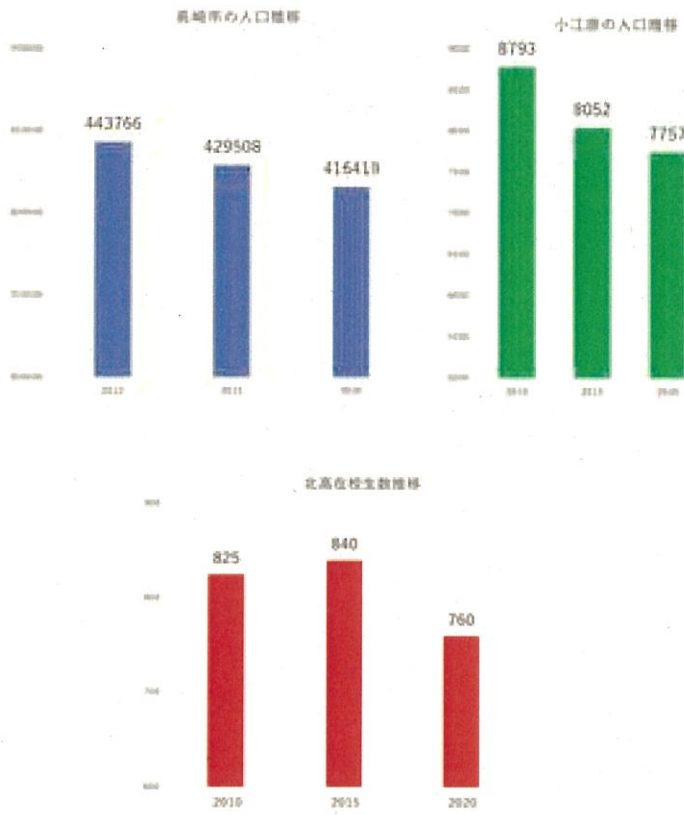
		6-9	10-12	13-15	16-18	19-21
2010	長崎駅前	18台	9台	9台	9台	5台(21:39)
2015	長崎駅前	19台	9台	9台	9台	5台(21:39)
2020	長崎駅前	16台	6台	4台	8台	3台(21:10)

第二団地入口 (駅前方面・土・日・祝日)

		6-9	10-12	13-15	16-18	19-21
2010	長崎駅前	15台	9台	9台	9台	6台(21:39)
		13台			7台	5台(21:39)
2015	長崎駅前	14台	9台	9台	9台	6台(21:39)
		13台			7台	5台(21:39)
2020	長崎駅前	10台	6台	6台	6台	3台(21:10)
		6台			5台	5台

2010・2015はほとんど変化していないが、2020年春のダイヤ改正で平日昼間で9→4台、土曜昼間で9→6台、日祝昼間で9→5台、と大幅に減便されていることがわかる。但し平日夕方は変化なし。

※（２）調査活動③の結果



長崎市の人口減少は著しく、ここ2年で市町村別で日本人の転出人数全国ワースト1位になっている状況がみてとれる。また、長崎市のベッドタウンである小江原の人口減少も同様の状況であることがわかる。

長崎北高は学年のクラス数が7→6へ減少したため在籍数が変化している。なお、生徒数の約9割が長崎バスを利用しており、現在は680名前後がバスでの登下校となっている。

※（４）各バス停でのポスター貼付の様子



長崎バスの協力のもと各バス停に



城栄町



第二団地入口



小江原橋



油木西

※(4) LINEアカウント「長崎北高交通委員会」のポスターと「バス予報」の画面

長崎北高校からのお知らせ!

長崎北高交通委員会LINE



1月1日から運営開始!

北高生のバスの利用状況をお知らせして、バスの混雑を緩和することを目的にLINEを作りました!ぜひ活用してください!

(運用管理:長崎北高校)

☆QRコード以外から追加する方
LINEのホームから

<https://lin.ee/yryGE0v>

と検索してください

☆QRコードから追加する方

ここから読み込んでください



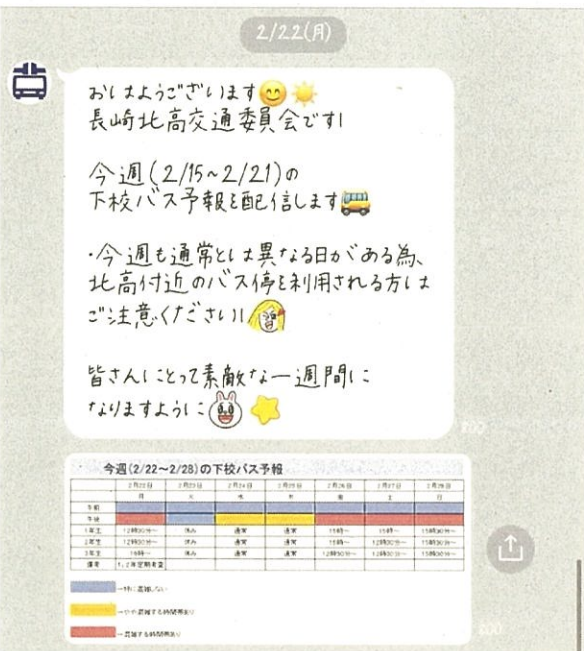
問い合わせ先 長崎北高等学校
☎ 095-844-5116

(二年生担当)



docomo 10:28 27%

長崎北高交通委員会



今週(2/22~2/28)の下校バス予報

学年	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日	2月27日	2月28日
1年生	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
2年生	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
3年生	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
学年別	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

青色の時間帯・・・下校なし。混雑なし
 黄色の時間帯・・・若干の混雑あり。
 赤色の時間帯・・・混在する便有り。さらに時間帯を明示

各バス停に貼付してある上記のポスターのQRコードを読み取って登録

ポスターには長崎バスのキャラクター「コロタ」を使用(許諾済)

長崎北高の取り組みであることを明示

登録者には毎週月曜日に上記の内容が送付される。

下校バス予報の内容は
青色の時間帯・・・下校なし。混雑なし
黄色の時間帯・・・若干の混雑あり。
赤色の時間帯・・・混在する便有り。さらに時間帯を明示
※さらに1・2・3学年別の下校の動きもメモで知らせるようにしている。

1. 日程

- 10月 8日(木) ⑦校時(45分) 後期①コマ目
- 10月15日(木) ⑦校時(45分) 後期②コマ目
- 10月22日(木) ⑦校時(45分) 後期③コマ目
- 10月29日(木) ⑦校時(45分) 後期④コマ目
- 11月 5日(木) ⑦校時(45分) 後期⑤コマ目
- 11月12日(木) ⑦校時(45分) 後期⑥コマ目
- ※12月8日(火)までに「校外活動計画表」を提出する。
- 12月10日(木) ⑤⑥⑦校時 後期⑦⑧⑨コマ目 フィールドワークⅠ
※この日は2年のみ午後授業, 他学年は面談期間
- 12月15日(火) ⑤⑥⑦校時 後期⑩⑪⑫コマ目 フィールドワークⅡ
※この日は2年のみ午後授業, 他学年は面談期間
- 1月14日(木) ⑦校時(45分) 後期⑬コマ目
- 1月22日(金) ⑤⑥⑦校時(予定) 後期⑭⑮⑯コマ目 フィールドワークⅢ
※21日(木) ⑦と入替
- 2月 4日(木) ⑦校時(45分) 後期⑰コマ目
- 2月25日(木) ⑦校時(45分) 後期⑱コマ目
- 2月26日(金) ⑦校時(45分) 後期⑲コマ目
- 2月28日(日) ⑦校時(45分) 後期⑳コマ目 ※卒業式前日準備日
- 3月 3日(水) ④校時(50分) 後期㉑コマ目 午後からの発表の準備
(水) ⑤⑥⑦時 後期㉒㉓㉔コマ目
⑤校時に1・2年合同の発表会
⑥⑦校時に各グループ別発表会
※各個人のまとめの時間を設定する

2. まとめと発表の方法

- (1) 要旨
- (2) 背景・目的
- (3) 研究手法
- (4) 結果・考察
- (5) 結論・まとめ
- (6) 参考文献

3. まとめと発表方法の統一方式

- ポスター発表またはPC等を用いたプレゼンテーション型の資料であること
- 模造紙(各グループ1/2枚の配付またはUSBをレンタル)を用いること
- ポスターの場合はカラーペン(マッキーなど・30セットを準備)等を使用すること
- その他の発表方法の工夫は認められること

MEMO

※具体的な発表方法については1学年と調整したうえで各グループに指示する。

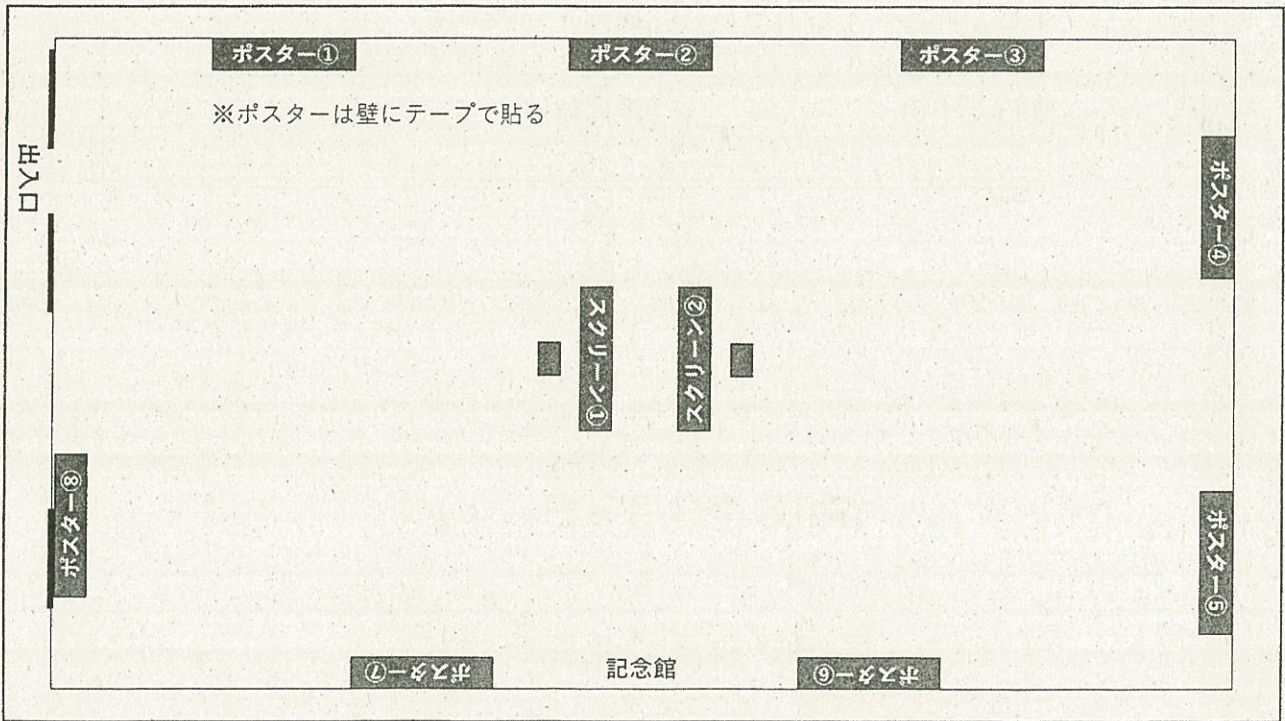
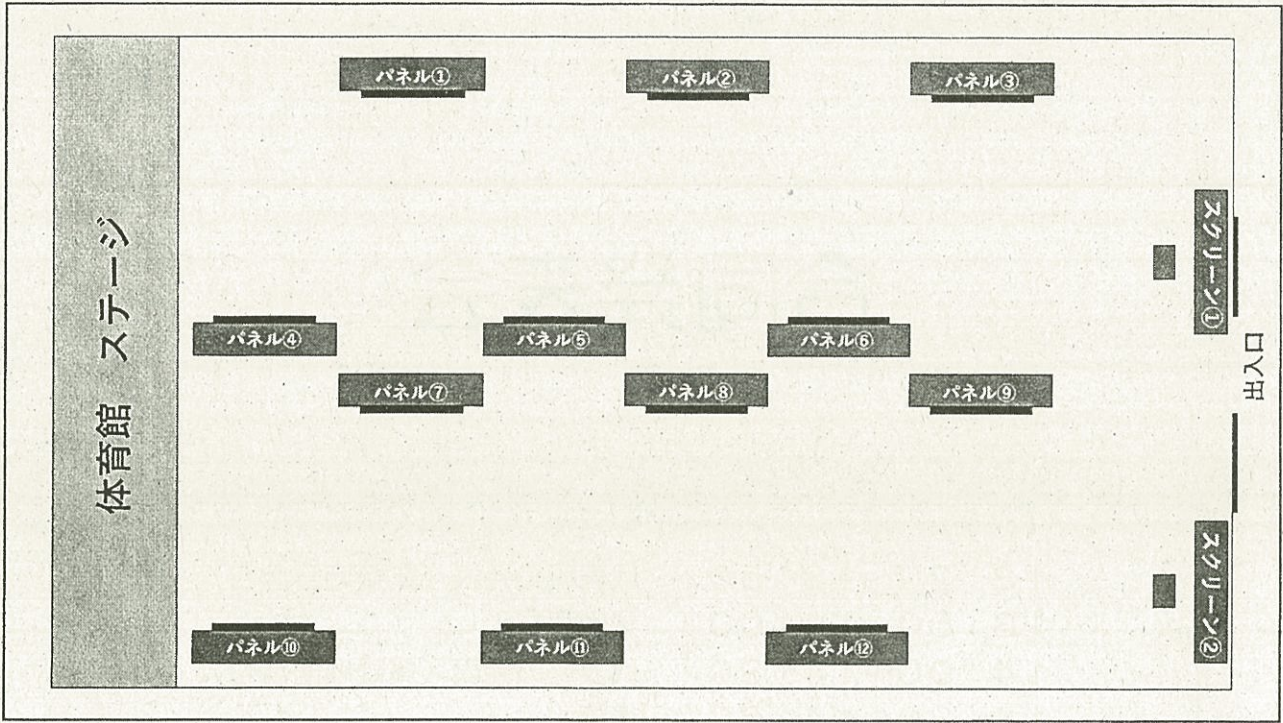
総合的な探究の時間「つがのきタイム」

合同発表会

13:20~13:50	代表班の発表（質疑応答含む）
13:50~14:00	評価表記入
14:00~14:30	代表班の発表（質疑応答含む）
14:30~14:50	講評
14:50~15:05	評価表記入および移動
15:05~15:20	Aチーム発表（質疑応答含む）
15:20~15:30	移動・発表準備
15:30~15:45	Bチーム発表（質疑応答含む）
15:45~15:55	移動・発表準備
15:55~16:10	Cチーム発表（質疑応答含む）
16:10~	後片付け

令和3年3月3日（水）

長崎県立長崎北高等学校



1年①

長崎県における国内観光客 増加のための取り組み

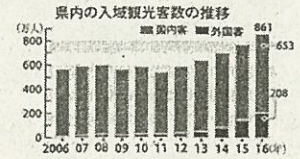
1年5組6班

理由



街で見かける外国人観光客数が多くなっているように感じた

→Q.国内観光客は？



→外国人観光客に対して国内観光客の増加量が少ない！！

観光におけるあるべき姿



→国内外問わず人気の観光地でたくさん人が来てくれる

Q.では現在は？



→国外からの人気は高まってきているが国内ではそうでもない



理想と現実のギャップが生まれている

Q.ギャップを改善するためには？

→もっと長崎の情報を発信すべき

情報発信のための手段

WEBサイトの活用 チラシの作成

観光パンフレットの作成



ピックアップ！！



パンフレットを作成してみた

パンフレットを利用した理由

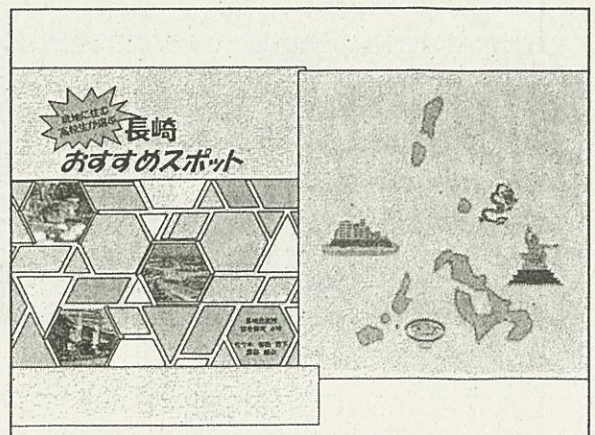
- ・空港や駅など長崎の入り口におくことができる
- ・インターネットを使うよりも手間が少なく情報が埋もれづらい



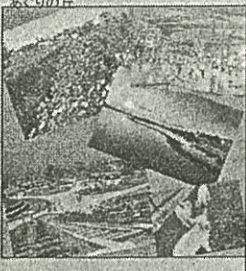
ピンポイントに観光客に届けることができる

小さめのサイズにすることでバッグにも入りやすいように

→あくまでも興味を持ってもらうための導入係なので
多少情報量が少なくても問題なし



あぐりの丘



あぐりの丘は長崎市の名勝地に指定する約400年の歴史がある自然公園です。自然の地形を生かし、自然の心と心には自然の息を感じることができます。

何ができるの？
 史跡や自然のふもとにはお花畑が広がっています。あぐりの丘には四季の移り変わる花畑が楽しめることができます。
 また、園内にはさまざまな種類の果樹があり、そこで採れた果物を食べることができます。また、園内にはさまざまな種類の果樹があり、そこで採れた果物を食べることができます。


なんと実は...
 なんと昔と変わらぬんですよ!!!
 昔のままの姿で残っているんですよ!!!

2022年度は「あぐりの丘」をテーマにしたイベントを開催予定です。

長崎県長崎市2076-1 入場料 無料!
 TEL:095-841-1911 駐車場 駐車場あり

開園時間 3月～11月 9:30～18:00 休園日なし
 12月～2月 10:00～17:00 休園日あり

水子孔子廟



長崎に渡来した移民の歴史を伝える、長崎唯一の孔子廟。長崎の歴史を伝える、長崎唯一の孔子廟。長崎の歴史を伝える、長崎唯一の孔子廟。

水子孔子廟とは？
 1902年に、長崎に渡来した移民の歴史を伝える、長崎唯一の孔子廟。長崎の歴史を伝える、長崎唯一の孔子廟。

住所 長崎県長崎市長崎町1-10-10
 TEL:095-821-1111

入場料 無料
 入場時間 9:00～18:00
 休園日 12月31日

バイオパーク




見ているだけでつまらぬ! 遊んで、学んで、ふれあって。

自宅で地球上の生物は、自然の法則によってバランスよく生きてきました。長崎バイオパークは、ひとりでも多くの人に自然の奥深さのあり方とその魅力を伝えるための自然の楽園です。

長崎バイオパークでは、いたるところで動物たちとふれあったり、園内で観察できる動物たちとふれあったりすることができます。園内の動物たちとふれあったり、園内で観察できる動物たちとふれあったりすることができます。

住所 長崎県長崎市長崎町1-10-10
 TEL:095-821-1111

長崎ペンギン水族館



ペンギンの習性や繁殖行動を学ぶ長崎ペンギン水族館。ペンギンの習性や繁殖行動を学ぶ長崎ペンギン水族館。

住所 長崎県長崎市長崎町1-10-10
 TEL:095-821-1111

Cafe Olympics カフェオリンピック



1.2mのパエが有名。テレビでも紹介されているレトロなカフェ。修学旅行生にも大人気! 大人気でも食べ過ぎるのは大変だがとても楽しい。1964年東京オリンピックのときにオープンした歴史のあるお店。パエだけでなくオムライスやトルコライスなどもあり、メニューも豊富。

住所: 長崎県長崎市長崎町8-13 仲見世ビル2階
 営業時間: 10:00～21:00
 定休日: 無休
 カード: ○可
 TEL: 095-851-3912


Dejima 出島




鎖国時代の約200年間、西欧に開かれた唯一の窓口であった出島。タイムスリップしたような気分になる。海を越え、出島経由で日本各地へ広まった海外の文物は多く、「日本事始めの地」ともいわれる。車椅子レンタルやスタンプラリーがあるので誰でも楽しめる。料金も安いので気軽に行けるおススメの場所。

住所 長崎県長崎市出島町6-1
 TEL: 095-821-7


Capitan room カピタン部屋



出島で一番大きな建物。オランダ商館長(カピタン)の事務所や住居として使用され、日本の役人や大名などの接待の場としても使われていた。壁にカラフルな壁紙や床、天井にはシャンデリアなど、和洋折衷スタイルのインテリアが異国情緒あふれる。奥どころは日本の伝統工芸品「唐紙」が壁紙として使われている壁。西日が差し込む時間帯は窓枠の影がとても綺麗で魅力が増す。



Nakaokojoen 中尾城公園
長与





長さ110mの真っ赤なエアブリッジと併せて中尾城公園。長与町の町並みが一望できるあまり知られていない観光スポット！橋の上までモノレールや徒歩で登れる。大村湾が一望できる展望台があり、3月下旬~1月上旬は600本の桜が見頃。誰でも楽しめる。JR長与駅に近い。
駐車場：120台
サービス：こどもOK ペットOK
デート向き 若者向き 奥座敷向き
家族向き シニア向き

住所：長崎県長与町西彼件郡吉無田郡61-1
TEL：095-887-1144
営業時間：9:00~21:00
18:00(11月~3月)
店休日：不定休、12月28日~1月1日

反省と改善案

- ターゲットが絞り切れていない
→ 漠然と大衆に向けた情報では届かない
- EX) 修学旅行先に行きたい場所
○○向けの場所のように一つに絞る
- レイアウトが良くない
→ 調査不足
- インターネットや書籍で見ただけでなく
実際に自分の目で見た高校生のオリジナリティを出していく

ほかにも実現可能性や効果の問題でも反省点が...
それらを踏まえての提案→


NKP project

N 長崎県の
K 高校生が作る
P パンフレット
プロジェクト

計画のメリット

県内のほかの高校との共同制作にすることによって
長崎市だけでなくほかの市のおすすめスポットを網羅した
県全体のパンフレットを作ることができる

→ これによって各市の公平性が保たれ
情報の偏りが防げる



デメリット

計画に参加する人数が多くなるため
意識のすりあわせや情報の共有が難しくなってくる

メリットはほかにも...

実現可能性を高めるために

現在の状況では 実現可能性が低い → 金銭的にも私たちの影響力的にも
大量のパンフレットを作り
空港や駅に置かせてもらうのは難しい

↓ 発想の転換

観光客が増えて嬉しいのは誰？
→ 県や市などの行政や観光業者

県や市の観光振興課とコラボレーションすることで
実現可能性が増える

そのためにいろいろな高校と共同制作にすることで行政との
コラボがしやすくなる

これらと自分たちでパンフレットを作った反省を理由に

私達はNKP projectの提案をもって
まとめとさせていただきます

以上で私たちの発表を終わります
ご清聴ありがとうございました

1年②

おもしろか方言

1組7班
阿部・荒木・江坂・富田・矢野

課題解決に向けて

課題:長崎の方言を話す若者が減り
地域の特色が減ってきている。

仮説:方言色が強いほど地域との関わりが
強く魅力をたくさんもっている。

長崎の方言を発信することで、
文化など長崎に関心を持ってもらう。

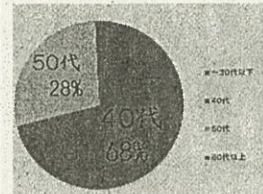
アンケート結果

長崎弁を普段の会話でどのぐらいの人が
使用しているのか実際にアンケートを実施。

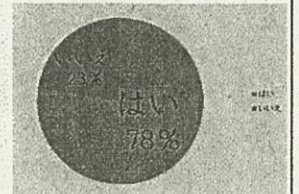
実施期間:冬休み期間中(12月25日~1月9日)
実施場所:Classiアンケートフォーム
対象:北高全校生徒、保護者

北高保護者

設問1 あなたの年代は?

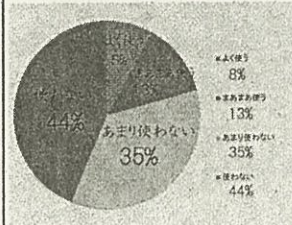


設問2 長崎の文化に関心を持ち
行動を起こしたことはあるか?



北高保護者

設問3 「～ばってん」という言葉を
使いますか?



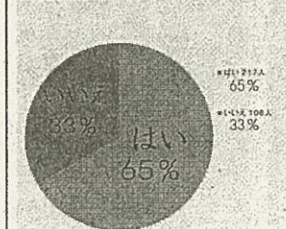
設問4 長崎弁に対するイメージ

プラスイメージ
・優しい
・柔らかい
・親しむやすい

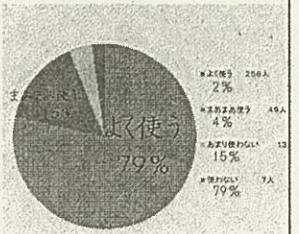
マイナスイメージ
・田舎くさい
・標準語と比べると少し荒い
・怖い
・早口
・10代の頃はダサイと思っていたが
今はあって当然のもの

北高生徒

設問1 長崎の文化に関心を持ち
行動を起こしたことはあるか?



設問3 「～しよる」という言葉を
使いますか?



北高生徒

設問4 「～ばってん」という言葉を使いますか？



設問5 長崎弁に対するイメージ

プラスのイメージ

- ・かわいい
- ・ほっとする
- ・独特

マイナスのイメージ

- ・田舎っぽい
- ・ださい
- ・高齢者がよく使用する

結果の比較

設問2 長崎の文化に関心を持ち行動を起こしたことはあるか？

あと答えた人の割合

保護者 77%

生徒 65%

保護者が生徒よりも12%高い！

設問3 「～ばってん」という言葉を使いますか？

使うと答えた人の割合

保護者 21%

生徒 10%

保護者が生徒よりも11%高い！

年代が高いほど長崎の方言を使ったり、文化に興味を持っている！

フィールドワークにて

長崎大学

原田 走一郎 先生

福岡県出身。専門は方言学、言語学。
黒島を拠点に方言の研究を行う。

2017年10月より長崎大学多文化社会学部

前田 桂子 先生

専門は日本語学。近世・現代長崎方言などの研究を行う。

2018年4月より長崎大学教育学部国際文化講座教授

参考：長崎大学HP 教員紹介 <http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/professors>

方言って…？

生まれた背景

→ 専門家の人でも未だ分かっていない！

方言の種類

→ はっきりとした種類は分かっていない！

方言はなぞに包まれている…

方言があまり使われなくなった理由

・ SNSなどで新しい言葉が生み出されている。

例) 草、それな、びえん、～しか勝たん

SNS

・ 地域性等は関係ない。

・ 新しい言葉がすぐに拡散する。

→ SNSを利用して方言を発信

・ Youtuberの「釣りよかどうでしょう」は佐賀弁で動画投稿

＝このような場所から方言がまた広がっていくかも…？

(敬称略)

参考：釣りよかどうでしょう <https://www.youtube.com/user/yosora0121/featured>

方言と地域の関係

地域によって使われている方言が違う

例) 雪国では雪関連の方言が多い

雪が積もっているとき、屋根の上にあるとき…etc

→ 地域によって呼び分けなくなるもの

(大切にしている)

都会と地方、どちらが方言が多いか？

→ 地方のほうが多い

・ 都会のほうが人が集まるので標準語を使おうとする。

・ 地方ではお年寄りと話す機会が多い。

長崎の方言の特徴

①長崎県は離島が多い→方言が多様

- ・唐通事を通して... 中国語
- ・出島を通して... オランダ語

②特徴は九州西南部方言域(＝肥筑方言域)

- ・打ち消しの表現は「ナイ」ではなく「ン」を使用
例)「好かん」、「やらん」、「知らん」
- ・独特の助詞を使う。
例)接続助詞「ンバ」は特に長崎独特
- ・終助詞「サ」
例)「うわー、きれサー!」、「今日遅刻したっさね。」

全国で通じない長崎の方言

室町時代から江戸時代にかけて長崎に入ってきた外来語

- ポーブラ (abobora) 葡... かぼちゃ
- バンコ (banco) 葡... 長椅子
- バッテラ (bateira) ... 小舟
- じっぽく (卓袱) ... ちゃぶ台
- ドワッセン ... 落花生

これらは現在、
長崎やその周辺でしか使用されていない!

長崎の方言の研究で分かった重要なこと

長崎大学教育学部 前田桂子 先生

- ・「バッテン」について、
現在... 逆接の接続詞「しかし」
発生当初... 「～だとしても」
- ・江戸、明治時代の資料より、
終助詞「バイ」には種類があり使い分けがあった
例)バノ、バヨ、バナ...
- ・江戸時代の文献の中に、
現代でも使われている言葉があること

方言はこれからどうなっていくのか...?

長崎大学教育学部 前田桂子 先生

- ・言葉は時代とともに変化するもの。
→これからも変化していくと考えられる。
- ・メディアの発達でますます共通語化が進む。
→方言の減少、衰弱のスピードは、
上がると思われる。

黒島の方言の研究で分かったこと

長崎大学多文化社会学部 原田走一郎 先生

黒島は、牛の島として有名なハートの形の島。
人口約220人に対し、牛の数は3000頭以上。
黒島の海は八重山でもトップクラスで美しい。
産卵のためにウミガメが上陸してくる。



黒島の方言は、75歳以上の島民しか喋ることができない。
...何を言っているかわからない→楽しい!

黒島の方言: 「しとゝむてい」(朝)

翻譯

古典の言葉: 「つとめて」(早朝)

翻譯

古典の言葉が変化したものがたくさんある!

方言はこれからどうなっていくのか...?

長崎大学多文化社会学部 原田走一郎 先生

- ・方言色はメディアの発達などにより薄れていく
と思われる。
→「～しよる」、「～たい」などは残るのではないが
- 方言として使われるのではなく、
その土地や家族間などで使われる共通の語源
のようなものになる。

課題解決策の提案

課題：長崎の方言を話す若者が減り
地域の特色が減ってきている。



解決策：現在の高校生を対象に、
小学校・中学校で勉強した
小説文を長崎弁で朗読する。

少年の日の思い出

私は客と幼い日の思い出について話した。
私が子供の頃に熱中した蝶集めを始めたと言うと、
客はそれを見たいと言った。
そのくせ「もう、結構」と見るのをすぐに止めた。
なにか嫌な思い出でもあるのだろうか……。
「ぼくは蝶の収集の思い出を、自分で汚してしまっ
たと」と客は葉巻をふかしながら話し出した。

作者：うすいとのゆづり（小説家）
原典：http://www.yozosha.com/works/works011.htm#01101



悲しか気持ちで、おいは家に帰
り、
夕方まで、うちの小さか庭の中で
腰掛けとったばってん、
ついに、一切を母に打ち明ける
勇気を起こした。



母は驚き悲しんだんやけど、
すでに、この告白が、
どげん罰を忍ぶことより、
僕にとってつらかことやった
ということを感じたらしかった。



「おまえは、
エーミールのところに行かんばよ。
と母はきっぱり言った。



「そんで、自分でそう言わんばよ。
そげんことより他に、
どうしようもなか。
おまえの持っとるものうちから
どれかば埋め合わせに選んで、
お願いせんばよ。そして、
許してもらうごと頼まんばたい。



すると、エーミールは、
激したり、
おいを怒鳴りつけたりせずに
低く「ちえっ」と舌を鳴らし、
しばらくじっとおいを
見つめとったばってん、
それから、



「そうか、そうか、
つまりわいは
そげんやつなんやな。」
と言った。



おいは、
わいに、
わいのおもちゃば
みんなやる、と言った。



ばってん、わいは冷淡に構えて、
そのままおいをただ軽蔑的に
見つめとったけん、おいは、
おいの蝶の収集ば全部やる、
と言った。



ばってん、わいは、
「よかよ。おいは、
わいの集めたやつは
もう知っとる。」



「それに、
今日また、わいが蝶ば
どげん風に取り扱っとるか、
ということば見ることが
できたばい。」
と言った。

総合的探究を通して

- ・方言の特徴や地域との関係性について知り知識を深めることができた。
- ・アンケートや教授の方のお話を通して、年が若くなるにつれて方言を話さなくなっていることが分かった。

これから...

長崎の方言や文化の魅力を私たちから発信する！

地域と共生する「公共交通」の研究

長崎北高交通委員会(長崎北高 56 回生探究委員)

1. はじめに

[研究の動機その1]

長崎市北部の高台に位置する住宅街、小江原地区内に所在する長崎県立長崎北高等学校(以下、長崎北高)は、その所属生徒の実に9割が、長崎市及び隣接する町から「公共交通」である長崎バスを利用して通学している。また、この小江原地区の住民もその高台に位置する立地ゆえに利用できる「公共交通」は長崎バスのみであり、通勤・通学・通院・日常の買物にも「住民の足」として、その存在は欠かせないものである。(小江原＝「こえばる」とよむ)

[研究の動機その2]

2020年度春のダイヤ改正により大幅に「公共交通」である長崎バスの本数が減少し、生徒にも周辺住民にも生活の基盤を左右する状況となった。これに対してどのように取り組んでいくかを考えることは、地域に所在する公立高校がその地域に資する活動を行う必要性からも格好の課題であり、これは「総合的探究の時間」の研究テーマになりうるものである。

[研究の動機その3]

2014年に出版された増田寛也氏の『地方消滅』の資料等によると、2010年の長崎市の総人口は43万3766人で、30年後は31万9106人になると推計されている。このように地方では、今後の急激な人口減とそれに伴って地方財政の悪化していくことが予想され、住民の足である「公共交通」とそれを取り巻く状況は大きな影響を受けることは避けられないのは事実である。その中において「公共交通」を利用する側から、これを有効に利用する方法はないものか、と考える。つまり、ないものを欲しがらるのではなく、あるものを如何にうまく使って「共生」していくか。

また、これは本校だけではなく、地方に所在して通学に「公共交通」を利用している全ての学校の共通テーマにもなっていくものと考え。その先駆け

となる研究にしたいと考えている。

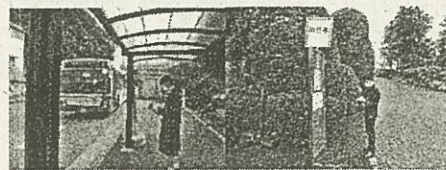
2. 目的

「公共交通」を利用する立場からその有効的利用方法を金銭的負担がなく、かつ生徒が主体的に取り組むことが可能であり、継続性をもてる方法を考える。そして、「公共交通をもっと便利にするためにはどうしたらいいか」という姿勢を育むなかで、生徒一人一人が「地域を考える」ことができるようになることを期待する。また、同じ「公共交通」を利用する地域住民にとってより便利なバス利用を、かつ「公共交通」を運営する長崎バスにとっても利用者が利用しやすいバス利用となるよう、三者ともに「共生」できる状況になることを目指す。

3. 方法

[調査]

- (1) 長崎北高周辺の小江原地区の各バス停(小江原・第二団地入口・第二団地東口・第二団地南口・第二団地西口・小江原橋・小江原アパート前)において乗降者数を調べ実際の利用状況を把握する。夏2回・秋1回の計3日分。
- (2) 2020年・2015年・2010年の長崎バスの停留所「第二団地入口」におけるバスの設定本数を調査し、その増減状況を把握する。資料は長崎バスより提供を受ける。
- (3) 2020年・2015年・2010年における長崎市及び小江原地区の人口を調査し、その増減状況を把握する。市役所及び市立図書館等での調査。



(写真1・2 各停留所での調査の様子)

4. 結果

[調査結果]

- (1) 昼間時の利用者数は乗車・降車ともかなり

少ないことがわかる【表1】。

小江原地域のバス乗降者数

	7月30日					
	14:00-59		15:00-59		16:00-59	
小江原	0	0	0	0		
小江原橋	0	0	2	0		
第二団地西口	0	0	0	0	0	0
第二団地南口	0	1	0	1	0	1
小江原アパート	0	0	0	1	0	0
第二団地東口	0	0	0	0	0	0
第二団地入口	4	0	2	0	1	0
	乗車数	降車数				

6月4日						11月10日			
14:00-59		15:00-59		16:00-59		13:00-59		14:00-59	
0	2	0	1			3	0	3	7
2	0	0	0			3	0	1	0
1	0	1	0	4	0	2	2	5	2
0	0	1	2	0	0	2	1	4	1
4	0	1	0	0	1	2	9	6	2
1	0	0	1	0	0	1	1	2	4
3	0	0	0	0	0	2	12	8	3

(2) 2015年度・2010年度に比して、2020年度において昼間時を中心にかなりバス本数が削減されていることがわかる。かつ、日曜祝日ダイヤの大幅削減が目立つ。しかしながら、平日の夕方の削減はほとんどなく、これは年間を通じて一定数の利用が見込める長崎北高生がいることが要因と考えられる【表2】。

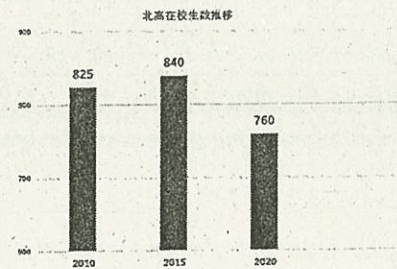
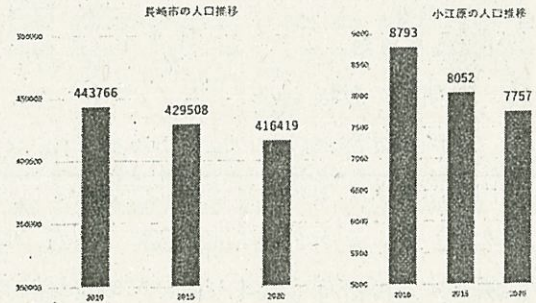
年度別時間ごとのバスの台数の変化

第二団地入口（駅前方面・平日）						
		6~9	10~12	13~15	16~18	19~21
2010	長崎駅前	18台	9台	9台	9台	5台(21:39)
2015	長崎駅前	19台	9台	9台	9台	5台(21:39)
2020	長崎駅前	16台	6台	4台	8台	3台(21:10)

第二団地入口（駅前方面・土・日・祝日）						
		6~9	10~12	13~15	16~18	19~21
2010	長崎駅前	15台	9台	9台	9台	6台(21:39)
		13台			7台	5台(21:39)
2015	長崎駅前	14台	9台	9台	9台	6台(21:39)
		13台			7台	5台(21:39)
2020	長崎駅前	10台	6台	6台	6台	3台(21:10)
		6台	5台	5台	5台	4台(21:20)

(3) 長崎市の人口減少からは、ここ2年で市町村別で日本人の転出人数全国ワースト1位になっている状況がみてとれる。また、長崎市のベッドタウンの一つである小江原地区もかなり減少している状況がみられた【表3】。長崎北高もクラス減及び定員減により生徒数は減少している【表4】。なお、生徒に占める「公共交通」利用者の割合は前出したよ

うに概ね9割である（2020年度の生徒数からすると推定700名前後）。



5. 考察 [調査結果を受けて]

(1) 及び (3) の結果から、「公共交通」を維持する観点から考えれば、(2) のように長崎バスが路線バスの設定本数を減らしていくことはある程度認めざるを得ない。むしろ、平日夕方のバス本数を維持している点は学校への配慮と企業努力の現れとみることができる。ただ、設定本数が大幅に減少している平日昼間及び日・祝日昼間について、今までのような感覚で生徒が利用した場合、利用上の支障がでることが容易に想像できる。

6. 方法そのII（研究手法の再検討）

[調査結果] と [考察] から、長崎北高と小江原地区をめぐる「公共交通」の現状は把握できた。ここでこの状況に対して、「公共交通」を利用する立場から可能なアプローチを検討してみた。

(1) ある程度、バス本数が確保されている平常の日程時はともかく、設定本数が以前より大幅に減少している平日昼間に約700名の長崎北高の生徒が少なくなった路線バスを利用すれば、周辺住民のバス利用に支障がでる可能性が大き

くなることは避けられない。また、夏期休業や冬期休業、定期試験などのように平日昼間にバス利用が多くなる状況は定期的に発生する。

(2) 平日昼間に生徒利用が多くなる場合、事前に学校側から何らかの形で周辺住民へバスの混在情報を知らせることができればよい。しかし、現在ある町内の回覧板等や学校のHPの行事予定のお知らせでは緊急変更や周知する機能としてはあまり期待が持てるツールではない。

(3) このツールについて求められるものは「公共交通」を利用する周辺住民や、「公共交通」を運営する側だけでなく、長崎北高にも金銭的負担が少なくかつ継続しやすい方法が理想的。また、一定数の高齢者がいると見込まれる地域住民にも利用しやすいものであることがよい。

7. 考察そのII [研究方法の再検討を受けて]

(1) から考えて、定期的に平日昼間の利用が増加する日程があることが、(2) で指摘したように今まで地域や学校で使われていたツールでは機能性に乏しい。しかも(3)の条件は必須となる。

そこでどのようなツールが今回のような場合に最も適しているかを、(株)長崎ケーブルメディアに相談してみたところ、下記のような回答を得た。

・ツール自体はLINEの利用が最もよいと思われる。理由としては、既に利用者が全国で8000万人以上ともいわれるものであり、スマホ利用者にもなじみが深い。またパッケージさえ作成してしまえば生徒にも情報更新がしやすい。かつ情報送信も月5000件までなら5000円と継続しやすい金額設定である。なお1000件以内なら無料。

・パッケージ作成は当社で協力可能である。

・課題はツールづくりではなく、如何にこの取り組みを広めるかである(学校関係では思いつかない、通信事業者ならではの指摘である)。

8. まとめ・結論

ここから長崎バスと長崎ケーブルメディアに協力

してもらったことでLINEアカウントとパッケージ作成と、これを広めるためのポスター作りが始まった。この取り組みに参加した生徒のグループにも「長崎北高交通委員会」との名称もつけて、これをアカウント名とした。

長崎バスとの交渉の結果、この取り組みの利点をよく理解していただき、ポスターに長崎バスのキャラクターを使用することも許可を受けた。そして数度にわたる手直しの上で、下記のポスターが完成し、1月上旬に小江原地区及びその周辺(城栄町・市民プール前)の13ヶ所の停留所に掲示された(写真3~14)。

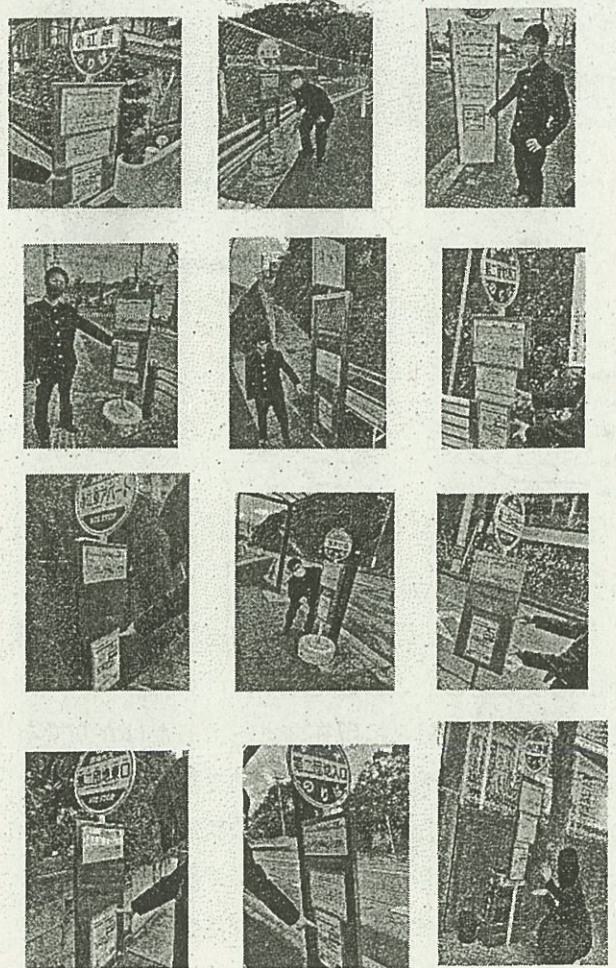
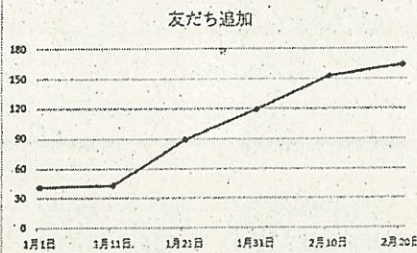


写真3 小江原 写真4 鏡ヶ丘 写真5 市民プール前
写真6 城栄町 写真7 油木西 写真8 第二団地南口
写真9 小江原アパート 写真10 油木ヶ丘
写真11 第二団地西口 写真12 第二団地東口
写真13 第二団地入口 写真14 小江原橋

2021年1月1日よりLINEを利用した長崎北高のバス利用状況を予想する情報発信が始まった。情報発信は各週の月曜日の朝、今週までで9回にわたりLINEアカウント「長崎北高交通委員会」に登録したユーザー向けに行われている。アカウントのページは次のようなものである(写真15・16)。また、ユーザー数の変化は次の通りである(表5)。あくまで地域住民への周知を第一に考えているため、校内でポスターを配付・掲示してユーザー数を意図的に増やそうとはしていないため、2月末現在の登録者数は167名である。



9. 今後の課題・展望

2020年度に入って減少した「公共交通」を利用者側から受け止め、これを地域との「共生」のテーマとしたこの取り組みは現在スタートしたばかりである。本当の効果が発揮されるのは今後も継続できるかにかかっている。そのためにも長崎北高の2年生には、ぜひこの取り組みを継続して発展させてほしい。また、同様の状況にある学校は全国に数多くあるはずである。今回の取り組みを参考に、ないものを欲しがらるのではなく、あるものを如何にうまく活用する地域との「共生」に取り組んでほしい。

10. 謝辞

本研究にご協力いただいた(株)長崎バス自動車

部及び(株)長崎ケーブルメディアの皆様にお礼申し上げます。本研究は(公財)交通エコロジー・モビリティ財団の令和2年度モビリティ・マネジメント教育(交通環境教育)にかかわる学校支援制度の支援を受けた(支援番号20-11番)。

11. 参考文献・引用文献

唐木清志、藤井聡編著・2011・『モビリティ・マネジメント教育』・東洋館出版社

増田寛也編著・2014・『地方消滅-東京一極集中が招く人口急減-』・中公新書

モビリティ・マネジメント教育ポータルサイト

<http://www.mm-education.jp>

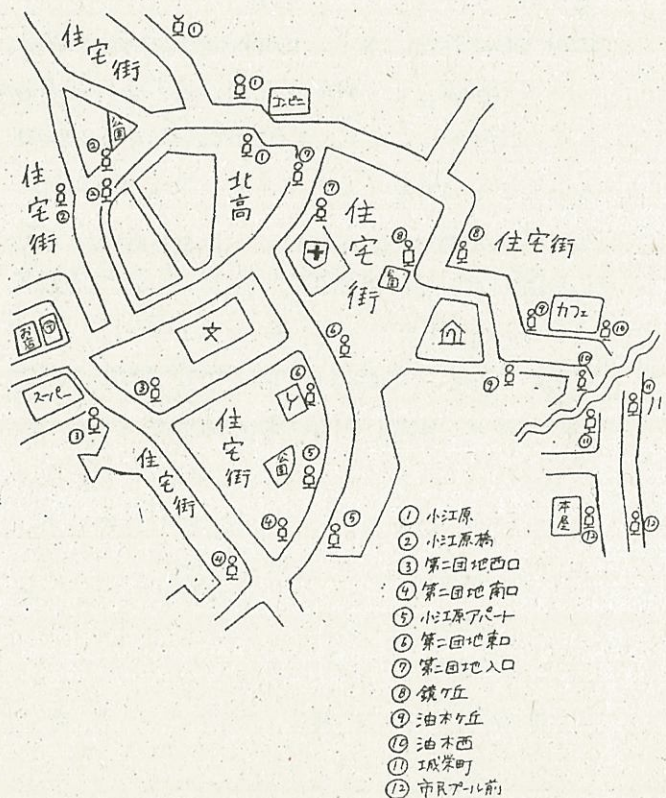
日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)

<http://www.jcomm.or.jp/>

長崎新聞 2020年2月1日付け「長崎市の日本人の転出超過 2年連続で全国ワースト1位」

長崎新聞 2021年2月20日付け「長崎北高交通委員会がバスの混雑対策にLINEを活用」

12. 参考資料 長崎北高と小江原地区・周辺停留所



GISを活用した外来生物分布マップの作成



長崎県立長崎北高等学校 2年 入濱彩華・本田莉子・山崎佳音

目的：外来生物の現状を周知！

研究の背景

長崎県には約600の島が存在（図1）
→島固有の生態系を有する
→本土と比べ、外来生物の影響が大きい

長崎県の貴重な自然環境を、次の世代へ
→でも外来生物侵入による影響は深刻…



▲図1：長崎県(GoogleMapより)

それほとんどメダカ!? 外来生物問題の大きな課題

例：めだかの学校と表記された看板（図2）

周辺の水域にはメダカは生息していない
特定外来生物カダヤシのみが生息している

→かつてはメダカがいたが、カダヤシの移入により置き換わりが生じた



▲図2：めだかの学校の看板

例：メダカとして販売されていたのは…？（図3）

メダカとして販売されていたのは、特定外来生物のカダヤシ。

→法律で規制されていても、認知されていない
→購入した人が逃したら、分布はもっと拡大する
→外来生物について、県民への周知が必要！



▲図3：メダカとして販売されていたカダヤシ

外来生物について調べてみたけど… 啓発活動の課題

長崎県：ホームページで外来生物リスト公開
（外来生物の名前と確認された市町村名の一覧表）
→どんな生物が外来生物なの？（名前だけではわからない）
→ほとんど身近にいるの？（詳しい位置情報はない）
→さまざまな資料を参照して調べてみたが、専門的な知識のない私たちには難しい

外来生物が身近に迫っていることが、一目でわかる資料を作り、多くの人に知ってもらおう！

保全活動の第一歩として、私たちにできることは？

外来生物の侵入状況・被害状況の周知

実際に外来生物の調査を行って、写真や生息地情報、取り扱いの注意や特徴など、外来生物の情報をまとめた分布マップを作って公開する！

方法

データ収集(野外調査)

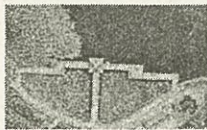
・長崎県内の外来生物の調査（図4）
・種同定、写真撮影、位置情報を記録
・防水カメラで水中の撮影、ドローンで調査地域の上空写真も撮影（図5）
→多くの情報を記録する



▲図4：調査の様子

データの統合・表示

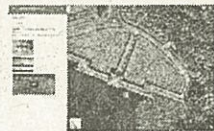
・位置情報データをCSV形式でまとめる
・GoogleMAPにデータをアップロード
・外来生物の確認場所をピンで表示（図6）
・ピンをクリックすると、写真や外来生物の特徴、取り扱い上の注意など、必要な情報が参照できる！（図7）



▲図5：調査地の上空写真



▲図6：外来生物の分布



▲図7：情報の参照

◀どんな生物か写真や動画で確認できる！
◀位置情報もピンで表示！

まとめ

調査で確認した外来生物

コロナ禍で調査は制限されたものの、以下の外来生物を確認
※(特)は特定外来生物



▲：ミシシッピアカミミガメ



▲：アメリカザリガニ



▲：ブルーギル(特)



▲：カダヤシ(特)



▲：スクミリンゴイの卵



▲：スクミリンゴイ

作成したマップ



○ポイント！

・緯度経度情報をもとに、確認された位置を点で表示

・ピンをクリックすると、写真や動画、注意事項が表示される

・動画はYouTubeにアップロードし、リンクをマップに追加

調査した場所

今年度は一般の人が多く訪れる公園や湿地を中心に調査を行った。調査場所で数多くの外来生物が確認される中で、県の絶滅危惧種に指定されている生物もいくつか確認できた。（保全の観点から、絶滅危惧種の情報は公開しない）

今後の展望

継続的な調査・情報収集

調査するフィールドを増やす
同じフィールドでも違う季節に調査を行う

他校・他の機関との連携

他校と連携し、県内さまざまなフィールドの外来生物情報を集める
大学とも連携して専門的な調査を行う

分布マップの公開・活用

分布マップをインターネット上に公開(他機関に依頼中)
分布マップを活用した啓発活動を実践(私たちが行う環境教育)

例)マップを活用して小中学生とフィールドワーク

→外来生物の存在をもっと身近に。

地元の貴重な自然環境をもっと身近に。

例)マップを活用したバーチャルフィールドワーク

→コロナ禍で交流ができなくても、マップのストリートビュー、写真、動画により、教室にいながらフィールドワークの疑似体験を。

参考文献

- ・最新 日本外来生物 自然環境センター編著 平凡社
- ・長崎県外来種リスト 長崎県自然環境課生物多様性保全班 2019
- ・長崎市の外来種リスト 長崎市 環境部環境政策課 2015
- ・環境省HP 日本外来種対策 <https://www.env.go.jp/nature/intro/index.html> (2021.01.29)
- ・福江島・五島市三井楽町におけるアメリカザリガニの駆除の現状と課題 大庭伸也(2018) 環動昆 2018 29巻1号p21-26
- ・「台湾リス対策 待ったなし」長崎新聞 2019 7.12